



令和6年度

# 奈良県職員採用選考試験案内（任期付職員）

## <奈良県立万葉文化館 研究員>

令和7年1月27日  
奈良県総務部  
行政・人材マネジメント課

受付期間 令和7年1月27日（月）～ 令和7年2月5日（水）17時 <必着>

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、

奈良県総務部 行政・人材マネジメント課  
採用係

〒630-8501 奈良市登大路町30  
電話 0742-27-2052  
(ダイヤルイン)

### 1. 募集内容

採用職種	勤務地	採用予定人員	職務内容
研究員 (任期付職員)	奈良県立万葉文化館（※1） (高市郡明日香村飛鳥10)	1名	「万葉古代学（※2）」の調査研究業務に従事

（※1）勤務地である万葉文化館は、万葉集に関わる総合文化施設であり、万葉文化館の活動は学術研究のみではなく展示、講演会、シンポジウム、交流イベント、広報宣伝等、複合的文化施設として多方面にわたっているところから、そうした館の一員として積極性、柔軟な対応が求められる。

（※2）「万葉古代学」とは、『万葉集』を中心とした総合的古代学。文学・歴史学・民俗学・宗教学・考古学などの隣接諸科学が有機的に連携しつつ、その研究領域と方法を越えて『万葉集』を広く古代文化の一環として位置付け、様々な角度からその総合的な価値を問うもの。

### 2. 任用期間

令和7年4月1日から令和10年3月31日まで<予定>

※今後の組織体制の見直しにより、任用期間が変更となる可能性があります。

### 3. 応募資格

次の（1）～（3）の要件をすべて満たす人

- （1）博士の学位を有する人、もしくはこれと同等の学力を有する人
- （2）大学院等において日本文学を研究し、併せて当館業務に必要な知識を有する人
- （3）次のいずれにも該当しない人（地方公務員法第16条に該当しない人）

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※国籍についての要件

- ・日本国籍を有しない人は、在留活動に制限のない日本国在留の資格を有する場合に応募できます。
- ・「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできない」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。



4. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場	合 格 者 発 表
第一次 選 考	書 類 選 考 「6. 応募手続」に従い、令和7年2月5日(水)17時までに必要書類を提出してください。	_____	令和7年2月13日(木) (予定) 第一次選考応募者全員にメールにて合否を通知します。
第二次 選 考	令和7年2月18日(火) (予定) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	奈良県庁内(予定) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	令和7年2月27日(木) (予定) 第二次選考出席者全員にメールにて合否を通知します。

5. 選考等の概要

種 目	内 容
第一次選考	論文審査 万葉文化館の研究内容及び運営事務に対する考え方についての論文審査 「課題 万葉古代学研究与万葉文化の発信について」
	業績審査 専門分野に関する研究、業績及び代表的な発表論文、著書等についての審査
	経歴審査 応募資格の有無、申込書記載事項の真否、経歴等についての審査
第二次選考	口述試験 研究員としての専門知識及び職員としての適性等について個別面接による選考

## 6. 応募手続

<p>申込方法</p>	<p>① 「奈良スーパーアプリ」により電子申請 </p> <p>【申込URL】 <a href="https://nsa.pref.nara.jp/gap/applicationRegister?appmngid=a03J30000071SXZ&amp;entry=1">https://nsa.pref.nara.jp/gap/applicationRegister?appmngid=a03J30000071SXZ&amp;entry=1</a></p> <p>② 必要書類のうち「④業績調書（様式2）で順位を付した代表的な業績を証する書類」「⑥修了（卒業）証明書及び成績証明書」を奈良県総務部行政・人材マネジメント課採用係まで直接持参、又は書留などの追跡可能な方法で郵送</p> <p>※ 郵送の際は封筒の表に必ず「任期付職員&lt;奈良県立万葉文化館（研究員）&gt; 選考関係書類 在中」と朱書きしてください。</p> <p>※ <u>奈良スーパーアプリによる電子申請が困難である場合は、奈良県行政・人材マネジメント課採用係までお問い合わせください。</u></p>
<p>必要書類</p>	<p>電子申請の際、以下の書類等を提出いただきます（④⑥のみ持参又は郵送）のであらかじめご準備ください。各種様式は県ホームページよりダウンロードしてください。 </p> <p>【県URL】 <a href="https://www.pref.nara.jp/1629.htm">https://www.pref.nara.jp/1629.htm</a></p> <p>① 応募書（様式1）【Word形式】 応募書記入要領に従い作成してください。</p> <p>② 顔写真【jpg、jpeg又はpng形式】 上半身脱帽、正面向で6か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。</p> <p>③ 業績調書（様式2）【Word形式】 記載内容のうち代表的な業績は3点以内とし、順位を付してください。</p> <p>④ 業績調書（様式2）で順位を付した代表的な業績を証する資料【持参又は郵送】</p> <p>⑤ 論文【Word形式】 （別紙）の論文作成要領に従い作成してください。</p> <p>⑥ 修了（卒業）証明書及び成績証明書【持参又は郵送】 ※ 手続き上の理由で提出が締切に間に合わない場合は、必ず事前にご相談ください。</p> <p>⑦ 国籍要件等確認書（様式3）【Word形式】 （注意）下記&lt;1&gt;～&lt;5&gt;を記入するもので、（様式3）を提出するか、あるいは（様式3）に則って作成したものを提出してください。 &lt;1&gt; 受験申込者の「日本国籍の有無」（「有」又は「無」のうちいずれかを囲む。） &lt;2&gt; 受験申込者の「在留資格の内容」※日本国籍を有しない人のみが記入（「永住者」「特別永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」及び「定住者」のうちいずれかを記入。） &lt;3&gt; 受験申込者の「生年月日」</p>

	<4> 受験申込者の「氏名」 <5> 国籍要件等確認書の「記入日」 ⑧ 応募資格等確認書（様式4）【Word形式】
受付期間	期間 令和7年1月27日（月）～令和7年2月5日（水）17時 <必着> ※ 申請後48時間以内（金・土・日曜日に申請した場合は火曜日まで）に申込受付メール（件名：【奈良県】任期付職員<奈良県立万葉文化館（研究員）>採用選考試験 申込の受付について）が届かない場合は、奈良県行政・人材マネジメント課採用係まで必ずお問合せください。 ※ 締切直前はシステムが混み合う可能性があるため、余裕をもって手続をしてください。

## 7. 給 与 等

初任給等	採用までの職務内容・経験年数等に応じて条例の定めるところにより決定されます。 （参考）：博士課程修了程度で採用前に前歴がない場合 月額316,140円（地域手当込） ※採用前の前歴等によっては加算があります。
その他手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

※初任給等は令和7年1月1日現在の条件で表記しています。

## 8. 勤 務 条 件 等

勤務時間は、1週38時間45分で、原則として週休2日制です。

（※変則勤務職場のため、土日祝日の勤務があります。）

年次有給休暇等は職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。

※勤務条件等は令和7年1月1日現在の条件で表記しています。

## 9. そ の 他

この試験の受験者は、合格発表の日から1月間、選考結果（第一次選考の受験者については、第一次選考の総合得点及び順位。第二次選考の受験者については、第一次選考及び第二次選考の総合得点及び順位）について、口頭により提供を求めることができます。

提供方法: 選考結果が記録された書面の閲覧（電話での提供は行いません。）

提供場所: 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県庁 本庁舎（主棟）5階

奈良県総務部行政・人材マネジメント課

注意事項: 受験者本人の申出のみ有効。閲覧の際は本人確認書類の持参が必要です。

選考結果の提供を求める場合は、事前にお問い合わせください。

(様式1)

令和6年度奈良県任期付職員採用（研究員）応募書＜万葉文化館＞

		※受付番号	
ふりがな 氏名	生年月日 昭和・平成 年 月 日	(写真欄)	
現住所 〒  (電話 - - )			
連絡先 〒  (メールアドレス ) (電話 - - )			
勤務先 〒  (電話 - - )			
学歴 (最終学校とその前2つについて、学部・学科・修学区分・取得学位とその学位論文名まで記入してください)			
年	月		
職歴 (会社名・官公庁名・所属部課・役職名・職務内容等を記入してください)			
年	月		
学会等における活動			
年	月		
資格・免許・特技等 (取得年も記載してください。パソコンの習熟度についても記載すること。)			

## 応募書記入要領

- 1 ※欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 数字は算用数字を用い、ふりがなはひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄には、単身赴任等で職員寮などに居住している場合、休暇などで帰省するところを記入してください。また、現住所以外に早く連絡できる場所があれば記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在就労している勤務先を記入してください。現在就労していない場合は記入する必要はありません。
- 5 学歴欄の学校名は最終学校とその前2つを、学部・学科は専攻科まで詳細に記入してください。また、学位がある場合には、その学位と学位論文名を併せて記入してください。

(記入例)

平成15	3	〇〇県立〇〇高等学校 卒業
平成19	3	□□大学□□学部□□学科 卒業
平成21	3	△△大学大学院△△専攻科 修了
同上		学位取得 修士(専門分野) 学位論文名「〇〇〇〇〇〇〇〇〇」

- 6 職歴欄は、今までのいっさいの職歴(自営業は含み、短期のアルバイトは除く。)について職歴順に詳細に記入してください。(無職の期間がある場合なども例に従って記入してください。)

(記入例)

平成15	4	◇◇株式会社 入社	◇◇業務に従事
平成18	4	無 職	
平成19	4	家業(▽▽業)に従事	
平成21	9	〇〇大学〇〇学部非常勤講師(週〇〇時間)	〇〇業務に従事
平成26	4	同 大学〇〇学部助手	□□業務に従事
令和 2	7	△△市立△△美術館△△課長	△△業務に従事
令和 4	7	同 副館長	〇〇業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、語学検定、特殊技能などがあれば、また、パソコンの習熟度についても記入してください。なお、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。
- 8 記入不足がある場合は、受付をしない場合があります。(受付をしなかったことにより、申込締切に間に合わなくても、当方では責任を負いかねます。)



(様式3) 国籍要件等確認書の様式

## 国籍要件等確認書

受験申込者の「日本国籍の有無」	有 - 無
受験申込者の「在留資格の内容」 (※ 外国籍の人のみ記入)	
受験申込者の「生年月日」	昭和・平成 年 月 日
受験申込者の「氏名」	
国籍要件等確認書の「記入日」	令和 年 月 日



(様式4)応募資格等確認書の様式

## 応募資格等確認書

私は、次の各号のいずれにも該当していません。

また、この応募書類一式の記載内容は全て事実と相違ありません。

- 1 禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

令和 年 月 日

氏 名

( 別 紙 )

## 論 文 作 成 要 領

### 【論文審査課題】 「万葉古代学研究と万葉文化の発信について」

＜内容＞

あなたはこれまで培ってきた経験を県立万葉文化館でどう活かそうと考えていますか。

- 1 Word形式で作成してください。
- 2 用紙サイズはA4判（日本工業規格）とし、縦置き・横書きで作成してください。
- 3 字数については、頭書を除き、2,000字以内にまとめてください。  
また、表、図等を用いても構いませんが、A4判2枚までとし、本文中、文末いずれに用いても構いません。（論文全体で用紙枚数が5枚以内になるようにしてください。）

(作成見本)

(A4判)

氏 名      ○   ○   ○   ○

「万葉古代学研究と万葉文化の発信について」

(以下、本文を記載してください)